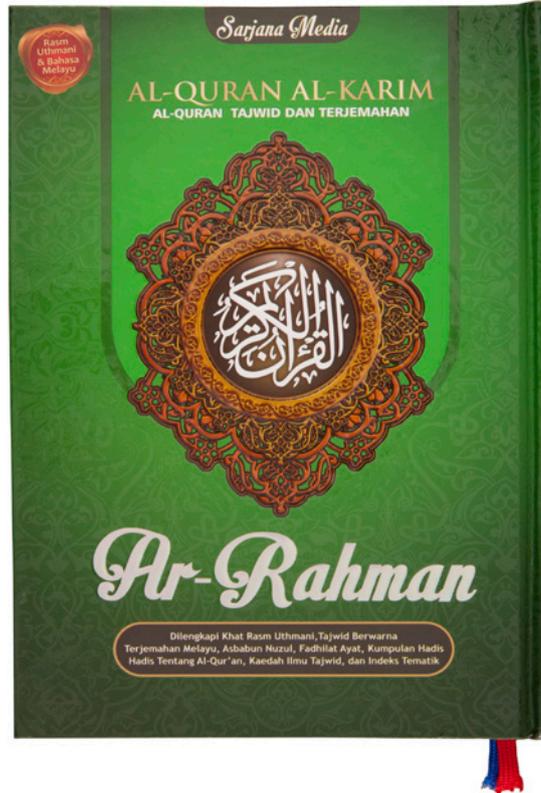


コーラン（クルアーン）

世界のムスリムのくらしー日常の中の祈り

G0101

マレーシア



※ 色が違う場合があります



コーランとは「(声に出して)よまれるもの」という意味であり、韻を踏んだ文体になっている。^{いん}神がアラビア語で伝えたため、他の言語に翻訳したものはそのままの神の言葉とはみなされないが、内容を理解するために各地の言語で「解説」が付される。マレーシアでは、ジャウィ（アラビア文字つづりのマレー語）や現在使われているアルファベットのマレー語の「解説」がついたコーランも出版されている。

【信田先生からのひとこと】

コーランを声に出して読んでいる様子は、仏教でのお経のような感じで、その音色は神聖で美しい響きがあります。